TOPICS 消防 FUJIGOKO

令和６年７月28日発行

第18号

富士五湖消防本部管理課　〒403-8599 山梨県富士吉田市松山5-10-13 TEL0555-22-0119(代表)
ホームページ:http://www.mfi.or.jp/fg-kanrika/

【各種行事】

☆５月２４日　救助技術訓練の河口湖消防署長査閲

第 51 回山梨県消防救助技術大会に河口湖消防署から出場予定の障害突破、ロープブリッジ救出、はしご登はんの隊員たちが訓練成果を消防署長に行いました。

☆５月２６日　第４４回スポニチ山中湖ロードレース 消防警備

富士吉田消防署東部出張所の職員が第 44 回スポニチ山中湖ロードレースの消防警備を行いました。
大会中の救急搬送は１件ありました。
大会本部の救護班がゴール後に倒れたランナーを発見し、心肺停止となっていたランナーに対して、素早く CPR 開始、AED を１回使用すると、すぐに心拍が再開するという、まさに傷病者の命を救い、社会復帰を目指す救命の連鎖となった事案でした。

☆５月２６日　第５３回 富士吉田市消防団ポンプ操法大会で審査員

富士吉田市消防団ポンプ操法大会が開催され、富士吉田消防署の職員が審査員として参加しました。
ポンプ車操法の部 14 個分団、小型ポンプ操法の部 4 個分団が出場しました。

☆５月３０日　第７６回 全国消防長会総会

全国消防長会総会が大阪府堺市のフェニーチェ堺で開催され、当消防本部の消防長が出席しました。

☆５月３０日　救助技術訓練の富士吉田消防署長査閲

第 51 回山梨県消防救助技術大会に富士吉田消防署から出場予定の引揚救助、ほふく救出、ロープ応用登はん、ロープブリッジ渡過、はしご登はんの隊員たちと、補助の隊員たちに対して、署長査閲を行いました。

☆６月２日　Mt.富士ヒルクライム救急警備

第 20 回 Mt.富士ヒルクライムの救急警備を実施しました。大会中の救急出場は１件で、大きな事故なく無事終了することができました。

☆６月３日　東部消防指令センター職員が当消防本部で研修

消防指令業務の知識・技術の向上を図り、顔の見える関係を再構築することを目的に、東部消防指令センター（都留市消防本部・大月市消防本部・上野原市消防本部の３消防本部共同指令センター）の職員が６月３日から８月９日までの９週間、当消防本部の指令課で研修を始めました。

☆６月４日　救助技術訓練成果発表会（代表理事点検）

第 51 回山梨県消防救助技術大会に向けた訓練成果発表会（代表理事点検）を河口湖訓練場で開催しました。代表理事からは今までの訓練を昨年同様大いに活躍して個人・団体、すべての種目で好成績を収められるように期待していると激励の言葉をいただきました。

☆６月４日　令和６年度　富士山五合目における初動対応訓練

富士山五合目で防災訓練が実施され、当消防本部も訓練に参加しました。富士山噴火を想定した避難訓練をメインとして登山者の避難対応を山梨県警、富士スバルライン自主防災協議会とともに行いました。

☆６月４日　「ミライちゃん」お披露目

救助技術訓練成果発表会で、来賓として来ていただいた皆様にお披露目をしました。
詳しい内容は、本号の【公式マスコット「ミライちゃん」のお披露目】で紹介しています。ご覧ください。

☆６月６日　令和６年度　富士五湖危険物安全協会 総会

富士五湖危険物安全協会総会が当消防本部３階大会議室で開催されました。
理事および会員の方々が令和５年度の事業報告、決算報告、監査報告を行い、令和６年度の事業計画案、予算案などについて協議されました。

☆６月７日　危険物安全週間　移動タンク貯蔵所検査

危険物安全週間中に当消防本部の駐車場において、移動タンク貯蔵所の検査を実施しました。

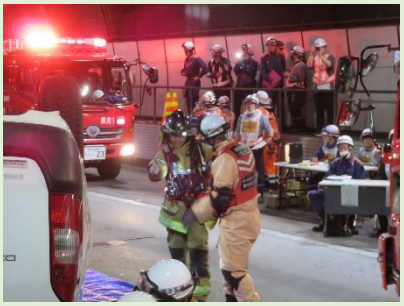
☆６月１１日　第５１回山梨県消防救助技術大会

第 51 回山梨県消防救助技術大会が開催され当消防本部から７種目の全種目に出場しました。この大会は日ごろ鍛えぬいた救助隊員が互いの知識・技術を競い合うことを通じて、複雑多様化する災害に対応できる救助技術と体力や精神力を養い、研鑽を図ることを目的として開催されています。今回の大会では、「はしご登はん」、「引揚救助」、「ロープ応用登はん」、「ロープブリッジ渡過」で入賞することができました。

☆６月１５日　ボーイスカウト富士吉田第１団 庁舎見学

ボーイスカウト富士吉田第１団の皆様が当消防本部の庁舎見学に来庁いただきました。将来、消防署に入職してくれることを期待しています。

☆６月１７日　東富士五湖道路 籠坂トンネル内で合同訓練



東富士五湖道路の籠坂トンネル内で NEXCO 中日本、城南レッカー㈱、山梨県警、御殿場市・小山町広域行政事務組合消防本部、当消防本部による合同の訓練を実施しました。訓練想定は乗用車とマイクロバスによる事故。

☆６月１６日　第５２回消防救助技術関東地区指導会　水上の部選考会

救助技術訓練の水上の部において、選考会を実施しました。7 月 18 日に千葉県習志野市で開催予定の第 51 回消防救助技術関東地区指導会に出場します。

☆６月２１日・２４日　CATV 富士五湖および FM ふじやまで広報活動

CATV 富士五湖（6 月 24 日）と FM ふじやま（6 月 21 日）で 6 月の広報活動を実施しました。CATV 富士五湖では毎週、日曜日 16 時 30 分～・22 時 30 分、10ch にてミライちゃんからのお知らせ（富士五湖消防本部）という番組で放映します。また、FM ふじやまでは、毎月第 3 金曜日の 13 時 10 分から 13 時 30 分頃に放送となります。

☆６月２４，２５日　第１回 甲種防火管理者講習会を開催

甲種防火管理者講習会を２日間開催しました。受講者数４４名に対しまして、火災等による被害を防止するため、防火管理上必要な知識を学んでいただきました。

☆６月２５日　災害時等報道対応訓練・検討会

日頃から、記者会見やインタビュー取材を想定したメディアトレーニングを実施し、報道対応に慣れておくことは、緊急時に加え、日常的な取材にも役立つため、報道対応の向上を図ることを目的として、今年度より災害時等報道対応訓練・検討会を 2 ヵ月に 1 回実施することとしています。

☆６月２５日　山梨県警・山梨県下の 10 消防本部合同山岳救助訓練

山梨県警・山梨県下の 10 消防本部合同山岳救助訓練を三ツ峠屏風岩で実施しました。

☆６月２６日　衛生委員会を開催

富士五湖消防本部の衛生委員会を開催しました。
令和５年度の事業報告および令和６年度の事業計画案、人間ドックの助成などを協議した後、産業医である富士吉田市立病院の浅野医師に「健康診断の見方」について講義をしていただきました。

☆６月２７，２８日　第２回 甲種防火管理者講習会を開催

甲種防火管理者講習会を２日間開催しました。受講者数３６名に対しまして、火災等による被害を防止するため、防火管理上必要な知識を学んでいただきました。

☆６月２８日　指導救命士による救急隊長訓練評価を実施

指導救命士が救急救命士の資格取得から 10 年未満の職員を対象に、定期的に訓練評価を行っています。

☆６月３０日　西桂町消防団との消防ポンプ中継合同訓練

西桂町消防団の消防ポンプ中継訓練が実施され、西桂分遣所の職員が訓練指導を行いながら合同訓練に参加しました。消防団員の皆様による消防ポンプの中継はスムーズに行われ、実践的で有効な訓練でした。

☆６月３０日　河口湖消防署で車両解体訓練

河口湖訓練場で、車両解体訓練を河口湖消防署の職員が実施しました。車両構造の違いを見極め、迅速に救出できるよう日々訓練をしています。

☆７月３日　富士山５合目防火対象物・危険物施設の無通告査察を実施

富士山５合目の防火対象物に対しまして、無通告査察を実施しました。防火対象物７施設、危険物５施設の査察を実施しました。

☆７月５日　富士山の山小屋に対する立入検査を実施

富士山の５合目から８合目までの山小屋 18 施設の立入検査を実施しました。

☆７月８日　千葉県長生郡市市町村圏事務組合　庁舎見学

千葉県長生郡市広域市町村圏組合の議員の皆様、消防本部の皆様が庁舎見学で来庁しました。庁舎視察と水難救助資機材の視察、山岳救助壁での訓練とドローン操縦訓練をしている様子を見ていただきました。

☆７月９日　富士五湖消防本部受援訓練

消防本部の訓練風景

富士吉田署の訓練風景

河口湖署の訓練風景

消防本部全体で地震などの大規模災害が発生した場合を想定して受援訓練を実施しました。市町村、県、県内消防本部の応援、緊急消防援助隊、警察、自衛隊などの関係機関と連携して全力で対応するためにも、災害が起こる前から定期的に訓練をしています。

☆７月１０日　第５２回消防救助技術関東地区指導会水上の部出場前の消防長査閲

来る 7 月 18 日に千葉県習志野市で開催される第 52 回消防救助技術関東開会水上の部へ出場する前に消防長査閲を行いました。今年度も昨年同様に、溺者救助と複合検索の 2 種目出場することとなりました。

☆７月１１日　山中湖水上事故救助訓練を実施

当消防本部と富士吉田警察署、富士五湖観光船協会山中湖支部、山中湖漁業協同組合、山中湖水上安全指導員の５関係機関と合同で水上事故救助訓練を実施しました。

☆７月１１日　ブルーアース富士河口湖 普通救命講習会

ブルーアース富士河口湖で普通救命講習会を実施しました。普通救命講習会などのお問い合わせは救急課：0555-22-4430 までお願いします。

☆７月１６日　救急業務検討会（富士吉田署）

富士五湖消防本部救急課が中心に救急業務検討会が毎年実施しています。定期的に行われる検討会ですが、今回は指導救命士２名による講義が行われました。

☆７月１８日　第５２回消防救助技術関東地区指導会

【複合検索の部】

【溺者救助の部】

第 52 回消防救助技術関東地区指導会が開催され当消防本部から水上の部に 2 種目出場しました。今回は「複合検索」と「溺者救助」ともに入賞し、代表で受領してきました。

☆７月２０日　富士吉田市消防団ふじざくら隊 庁舎見学

富士吉田市消防団のふじざくら隊の皆様が当消防本部の庁舎見学に来庁いただきました。熱心に説明を聞いていただいたり、興味を持って色々な質問していただきました。

☆７月１９日　FMふじやまで広報活動

FMふじやま様での広報活動。水難救助・山岳救助について警防課宮下怜消防司令補がお話ししました。
毎月第3金曜日の13時10分から13時30分頃に放送となります。（当消防本部管内で災害等があった場合を除く）是非、お聞きください。

☆７月２２日～２４日　富士北麓地域の中学生が職場体験

富士北麓地域の中学生たちが、富士吉田消防署に職場体験のため3日間来署しました。
放水訓練、はしご車の試乗、心肺蘇生法などの体験をしていただきました。

☆７月２３日　ＣＡＴＶ富士五湖での広報活動

ＣＡＴＶ富士五湖で広報活動を行いました。
毎週、日曜日 16 時 30 分～・22 時 30 分、10ch にてミライちゃんからのお知らせ（富士五湖消防本部）という番組で放映します。是非ご覧ください。

☆７月２４日　水難救助隊の入隊選考会

水難救助隊の入隊選考会を実施しました。
新隊員の選考は、泳力をもとに選考し、水難救助隊としての資質等、総合的な面も含めた選考基準としています。

【選考基準】
① 250m（自由形）のタイム
　※5 分未満を目標
② 25m（ヘッドアップクロール）のタイム
　※25 秒未満を目標

【公式マスコット「ミライちゃん」のお披露目】

6 月 4 日に救助技術訓練成果発表会を開催し、来賓として来ていただいた代表理事・理事・組合議会議長・組合議員消防委員長・消防協会富士五湖支部支部長と役員の皆様・消防協力会富士五湖支部支部長にお披露目をしました。
成果発表会に来ていたマリア国際幼稚園の皆さんが「可愛い」と言いながら、喜んでくれました。

当消防本部の新庁舎１周年記念として、昨年 10 月からマスコットキャラクターのミライちゃんが誕生しました。

皆さん仲良くしてくださいね。
各地域において防災イベントがありましたら、ぜひ「ミライちゃん」をお呼びください。
よろしくお願いいたします。

【富士五湖消防本部からのお願い】

【病院等の問い合わせについて】

ミライちゃんからのお願い

富士五湖消防本部公式
マスコットキャラクター
『ミライちゃん』

緊急的な搬送が必要と判断した場合に
救急車を要請するときは

119

休日・夜間に病院をお探しのときは（富士北麓地域）
富士五湖消防本部（音声ガイダンス）

23-4444

急な病気やけがで病院に行くか迷ったときは
救急安心センターやまなし（救急電話相談）

#7119

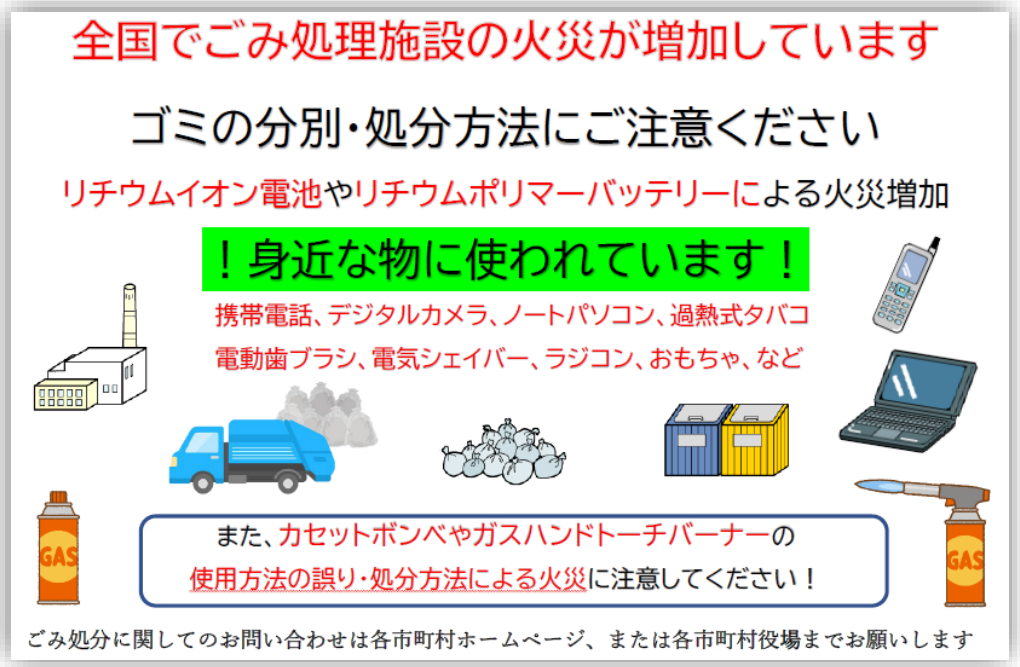
119番は緊急時のみです

病院の問い合わせ・相談
などはお控えください

FUJIGOKO

【熱中症にご注意を】

【ゴミの分別について】



【救急車のコンビニ等利用について】

FUJIGOKO

救急隊のコンビニ等利用について

～救急隊員の飲食物購入に、ご理解、ご協力を心よりお願いいたします～

運用開始：令和4年8月25日

利用店舗：病院内売店、コンビニエンスストア等

現在、新型コロナウイルス感染症感染拡大等の影響で救急出場件数が当本部管内においても増加しています。
救急件数の増加に伴い、救急隊が消防署に帰れなく、食事や水分補給をするのが難しい状況が多くなってきました。
このようなことから、救急要請という地域住民の皆さまのニーズに迅速、適切に対応し救急活動の質を維持するため、連続出場中の救急隊が、病院内売店、コンビニエンスストア、自動販売機等を利用させていただく事にご理解をお願いいたします。

※水分補給等をしている最中は上記貼紙を救急車内の見える場所に掲示いたします。

☆問い合わせ先☆
富士五湖消防本部　救急課
電話　0555-22-4430（直通）

【口頭指導のご協力について】

口頭指導は、危機的状況に陥った傷病者のそばに居合わせた人から情報を聴取し、状況に適した応急手当を指示して実行してもらうことにより救命効果の向上を図るために実施しています。

突然の状況で大変かと思いますが、指令センター職員へのご協力をお願いいたします。

【iPhone・Apple watch 利用者の方へ】

【住宅用火災警報器を設置しましょう】

平成 23 年から「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられています。富士五湖地域の設置(率)状況は 78%(令和 3 年度)です。

住宅火災による死者は、年間約 1,000 人にも上り、そのほとんどが逃げ遅れによるものです。

安全な生活を送るために、住宅用火災警報器を設置しましょう。

【住宅用警報器を設置されている皆様にお願い】

定期的な点検をお願いするとともに、設置から 10 年経過していましたら交換をお願いいたします。

※住宅用火災警報器の詳しい内容は、富士五湖消防本部ホームページもしくは下記 QR コードからご覧ください。

住宅用火災警報器の詳細 QR コード

【富士五湖まちかど救急ステーションの募集】

富士五湖消防本部では、１分１秒を争う住民の命を守るために「富士五湖まちかど救急ステーション」標章制度を運用し、コンビニや一般企業などの施設のご協力のもと普及をしています。
住民のためにＡＥＤによって救命できる体制へのご支援、ご協力をお願いいたします。

詳しい内容は、富士五湖消防本部　救急課
（0555-22-4430）までご連絡ください。

救急ステーション MAP QR コード

大事な命を守る！

緊急時には、富士五湖消防本部ホームページまたはＣＡＴＶ富士五湖データ放送 救急医療情報の富士五湖まちかど救急ステーションQRコードを活用してMAP をご覧ください。

【救急車の適正利用にご協力ください】

一般財団法人 全国消防協会

軽い症状でも救急車の利用する人が増えています。

当消防本部の救急車は 6 台です。近く消防署から救急車が出場している場合は、遠くからの救急車が出場することとなります。

事故による大けがの人や、心筋梗塞や脳卒中などで緊急に病院へ搬送しなければならない場合に遅れてしまいます。

急な病気やケガで迷ったときは
救急受診ガイドを見てね!

救急車を呼ぶか迷ったときは、
全国版救急受診アプリ「Q助」を
ご利用ください。
熱中症の項目もあります。

【消防隊が救急現場に行くことがあります】

PA 連携

救急現場で救急隊の補助や現場近くの救急隊が出場していて、別の救急隊よりも先行して現場に向かい応急手当（PA 連携：Pumper，Ambulance や RA 連携：Rescue，Ambulance）をする活動をしています。サイレン等でご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

【消防車等のサイレン音について】

指揮車、消防車、救助工作車、はしご車が緊急出場するときのサイレン音

火災出場するときは…

ウーカンカンカン　ウーカンカンカン

火災以外で出場するときは…

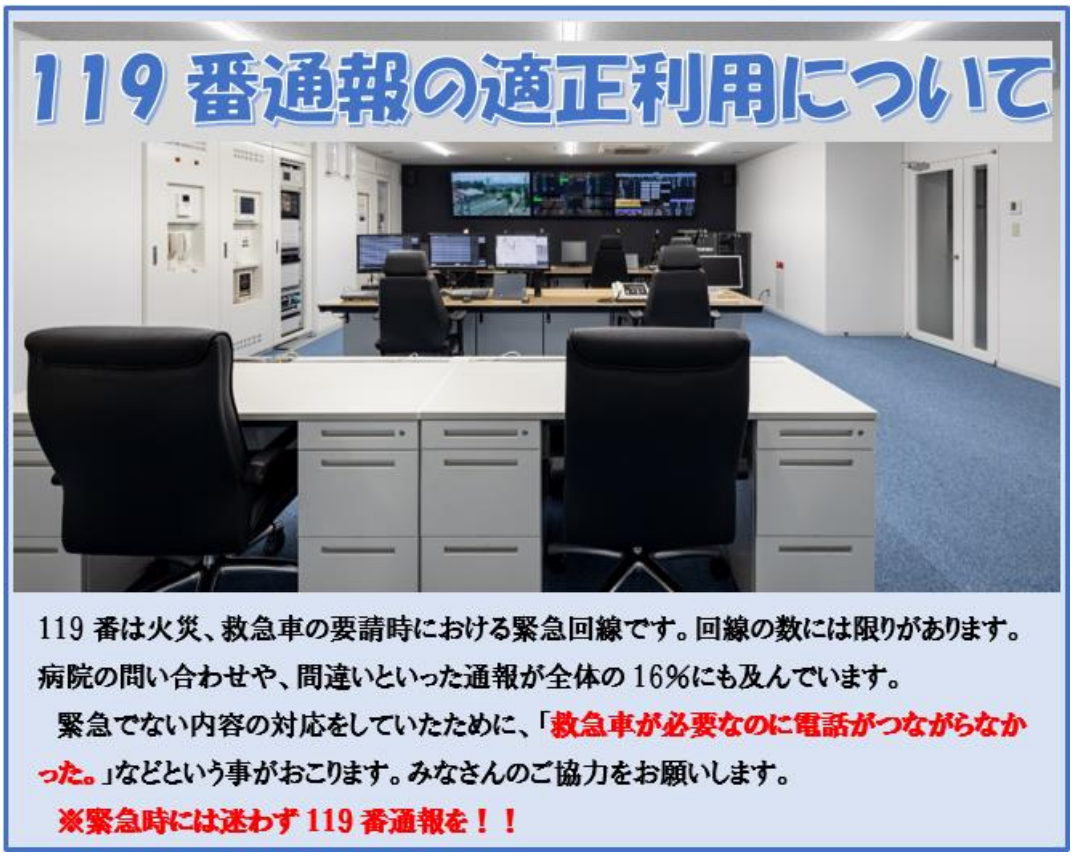
ウー　ウー

サイレンの音が聞こえたら、音で、どのような出場をしているか聞き分けていただけます。

サイレンは緊急車として道路を走行する場合は、①サイレンを鳴らす。②赤色の警告灯を点灯させる。ということが法律で定められています。（道路交通法第39条～41条の2、道路交通法施行令第13条、第14条）また、サイレンの音量も法律で定められています。救急車や消防車が赤信号でも一時停止をして安全を確認してから進み、ほかの車両を追い越して災害現場に急行することができるのも、2つの要件を満たしているからです。

私たち消防は地域の皆様の救命や苦痛の軽減、地域の安全安心を最優先に考えております。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【119 番の適正利用のお願い】



【救急車が出発するまでのお願い】

救急隊は現場を出発するまでに、救急車を要請した状況や症状の確認、傷病者の観察・処置をした内容を病院へ連絡をしています。また、症状や観察の結果、病歴、掛かり付け病院、出動場所の位置などを考慮して搬送先病院を選定します。病院への連絡は、救急隊だけでなく消防本部の指令センターと協力しながら行っています。

病院でもすべての症状に対応出来るわけではありません。救急隊は、病院の受入れ情報をもとに近隣の受入れ先を探しますが、特に夜間、休日などは救急診療に限られるため、病院がひっ迫している状況などにより、病院への依頼回数が多くなることで、現場への滞在時間が長引くことがあります。また、医師の判断によっては救急車ではなく、家族等により自家用車で来るよう指示がある場合があります。

限られた医療資源を守るためにも救急医療の適正利用にご協力をお願いします

【お知らせ】

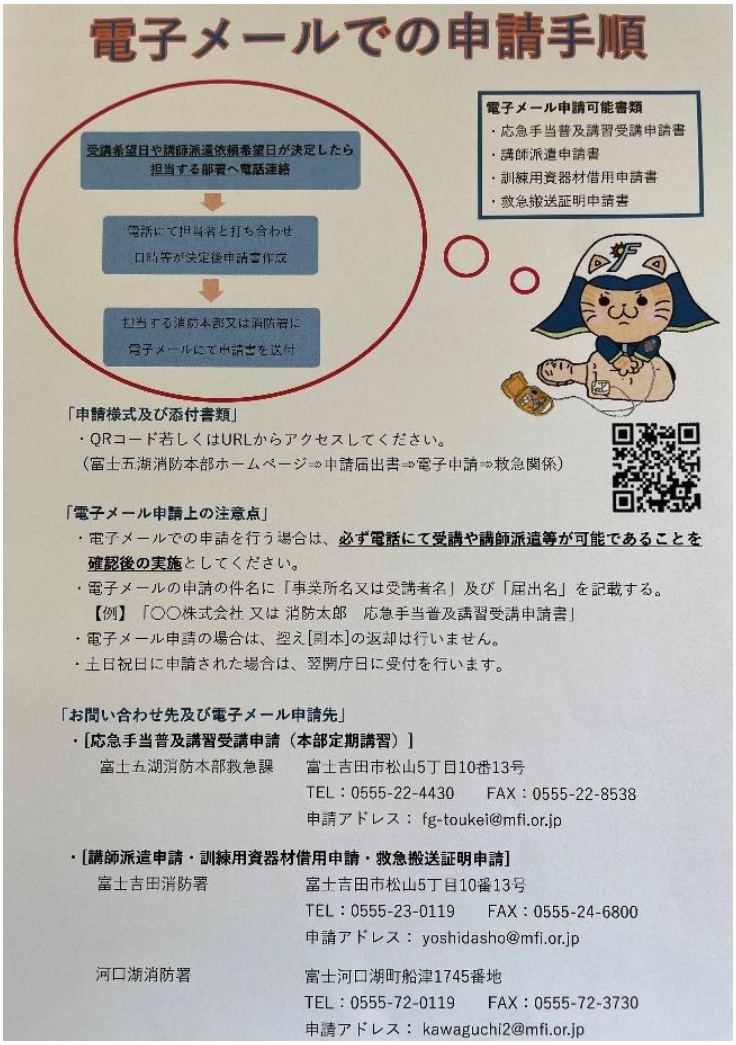
【富士五湖消防本部職員の募集について】

【クーリングシェルターとしてご利用ください】

当消防本部の１階玄関ホールもクーリングシェルターとして月曜から金曜の８時 30 分から 17 時まで開放しています。

暑いなと思ったら遠慮なくご活用ください。

【救急関係書類の電子メール申請】

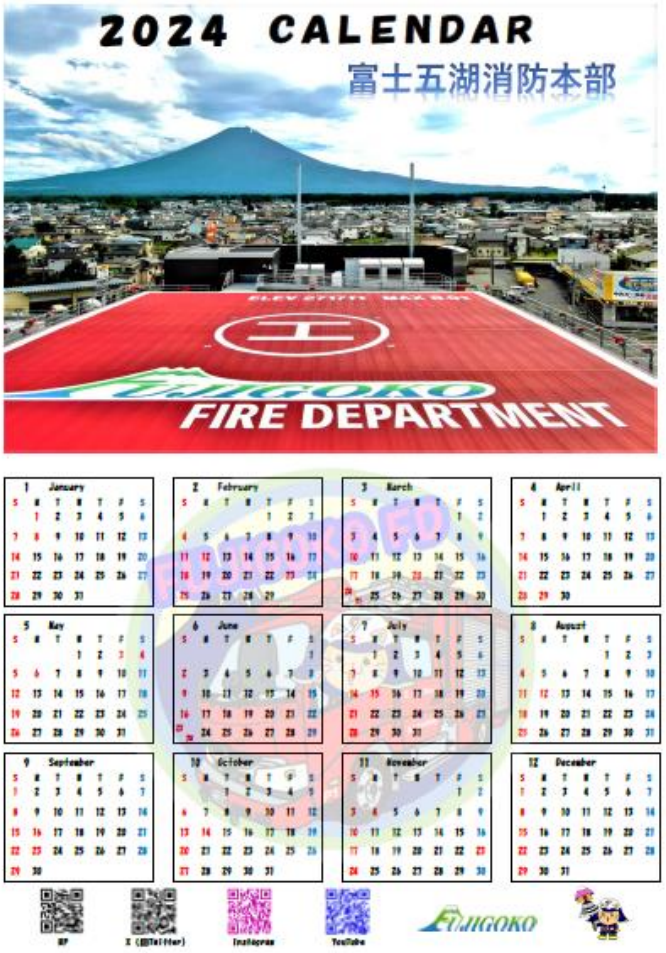


【富士五湖消防本部情報発信サービス】

【富士五湖広域行政事務組合 広報誌 「広報 富士五湖」】

【LINE スタンプ】

【富士五湖消防本部カレンダー2024】



当消防本部のカレンダーを作成しました。
ホームページにてダウンロードできます。
ぜひ、ご活用ください。

【富士五湖消防本部ホームページ QR コード】

FujigkoF.D HP

【FM ふじやまでの広報活動】

毎月富士五湖消防本部の出場状況やイベントを FM ふじやまさんのご協力のもと、お知らせいたします。

毎月第３金曜日。１３時００分頃から FM ふじやまラジオでの広報です。

☆消防に関する広報

１）今月の火災原因、救助内容、救急内容

２）火災、救助、救急の予防を促す

３）消防の各種イベントのお知らせ

４）その他（消防署の仕事、消火器の説明、住宅火災用警報器の説明、初期消火の仕方、女性消防士の紹介、救急救命士の役割、普通救命講習会の開催、心肺蘇生法や AED の取り扱い説明など）

【CATV 富士五湖での広報活動】

毎月富士五湖消防本部の出場状況やイベントを CATV 富士五湖さんのご協力のもと、お知らせいたします。

毎週、日曜日 16 時 30 分～・22 時 30 分～

CATV 富士五湖の 10ch「ミライちゃんからのお知らせ（富士五湖消防本部）」という番組で放映（約５分）。（まちの話題【11ch】でも不定期に放送）

☆消防に関する広報

１）今月の火災・救助・救急件数

２）今月の火災原因、救助内容、救急内容

３）火災、救助、救急の予防を促す

４）消防の各種イベントのお知らせ

５）その他（消防署の仕事、消火器の説明、住宅用火災警報器の説明、初期消火の仕方、女性消防士の紹介、救急救命士の役割、普通救命講習会の開催、心肺蘇生法や AED の取り扱い説明など）

【富士五湖消防本部の出場件数（令和６年７月２８日現在）】

火災　２１件

救急　３，２１２件

救助　７８件

《速報値》

【富士五湖消防本部の年間出場件数（令和５年）】

火災　２６件

救急　５，９１１件

救助　１２３件

《確定値》

第１８号は６月，７月の行事、山梨県消防救助技術訓練大会の結果、マスコットキャラクター「ミライちゃん」のお披露目、当消防本部の「お願い」と「お知らせ」をご紹介しました。

第１９号（８月，９月）も富士五湖消防本部の行事を中心に、盛りだくさんでお伝えします。お楽しみに。

広報室長

富士五湖消防本部　情報発信サービス一覧

https://www.mfi.or.jp/~fg-kanrika/

HomePage

Twitter

https://twitter.com/FujigokoFD

https://www.instagram.com/fujigokofd_119/

Instagram

YouTube

https://www.youtube.com/@fujigoko.F.D